

なかまの

NO.574 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙

2024年5月7日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29

TEL018-823-7748 fax018-823-7751

Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp



青空のもと第95回メーデー開催

5月1日、第95回秋田県中央メーデーが秋田駅前のアゴラ広場で開かれ300人の集会を行いました。建交労は9人が参加しました。

メーデー実行委員長を務める県労連の越後屋建一議長があいさつし、弁護士で市民連合あきたの虻川高範代表委員、日本共産党の藤本友里県委員長が連帯のあいさつを行いました。

集会では「なんでも川柳コンテスト」や「横断幕・プラカードコンテスト」が行われました。川柳コンテストには79句の応募があり、次の3句が優秀賞に選ばれました。

「どっちかな 卵安い店 どっちかな」

「食探し 人は野山へ 熊街に」

「ぶつかった 最賃上がり あの壁に」

集会ではメーデー宣言、スローガンを採択した後、秋田駅周辺をデモ行進しました。



県本部のメーデー参加者

権利は奪いとるもの



沖縄が問う日本の憲法

5月3日の憲法記念日、秋田市の県児童会館で第45回平和憲法をまもる県民集会が開かれ、約400人が参加しました。元琉球新報の記者・論説委員長だった沖縄国際大学の前泊教授が「沖縄が問う日本の憲法、安保、地位協定」と題して講演しました。(上の写真)

前泊氏は、有事対応体制が整備される中で、「戦場化」を強いられかねない沖縄からは繰り返される「捨て石」化への懸念が高まっている。沖縄有事は日本有事。新たな戦争に国民はどう対応すべきか。対中強硬論の危険性を検証、報告しました。

前泊氏が報告の中で『権利は奪いとるもの』と強調されていましたが、沖縄に暮らした人たちにしてみれば、それが当たり前なのだと思います。

集会は『戦争ではなく平和の準備を』の声を大きく広げようの県民アピールを採択して閉会しました。

秋田運送支部春闘妥結する

4月30日、秋田運送支部は春闘要求について会社と協定書結びました。

賃金引上げについて

イ. 日給月給制・歩合制組合員(満60歳以上の組合員を除く)の基本給について4月1日以降一人一律、月額6,000円を増額する。

ロ. 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの途中入社の人については試用期間満了後1年を経過した時から上記条件で基本給を増額する。

※以下略

八面六臂(はちめんろくべい)

「褒め言葉さしすせそ」…相手に対する相づちやリアクションの際に、相手を気持ち良くさせて相手から情報を引き出すテクニックがあるそう。例えば基本形は、

ささすがですね

し 知らなかったです 信頼しています

す 素敵です 素晴らしいです

せ センスがいいですね

そ そうなんです か 尊敬します その通りですね

普段の会話で活躍しよう。

つづいて政治版。

ささすが「政権党の自民党」

し 知らなかったです。「金あつめ、その方法があったんですね」

す 素晴らしいです。「私にも抜け道教えてください。パーティ券おいくらう？」

せ センスがいいですね。「派閥でなく政策集団と言っんですね」

そ その通りですね。「国民は厳しい目を向けています。政治改革が、この国会の最大の焦点です」(首相)

「だまされませんよ。選挙ではだまっています」(国民)

※4月28日の衆議院補選で自民、3つとも負ける。

ところで、メーデーの川柳コンテストに応募した3句を紹介。①法違反

打ち出の小槌 パーティ券 ②君の名

は 税ぼったくり インボイス ③君の名

名は リンク詐欺師の マイナンバー

(喜)

カマヤん 六文銭 ありむら潜



亡国農政で食料危機 農林水産2%、軍事7%の予算

自給率 38% 目標 45%に遠く

日本の食料自給率(カロリー)はピーク時1965年度に73%だったのが、70年代に50%台に落ち込んだ。89年度に49%になると40%台で推移し、98年度以降は40%を超えることはなく、22年度は38%である。

政府が食料自給率の目標 45%を 99 年に掲げてから四半世紀、目標は遠のくばかりだ。

65 歳以上が7割

農水省の資料によると農業就業者は年々減り22年で185万人。1970年823万人の2割強である。うち自営農業者(基幹的農業従事者)は123万人で平均年齢は 68 歳。農地面積はピークの1961年の608.6万 ha に比べ、約176万 ha 減り432.5万 ha となっている。

農業の衰退は、戦後の食料輸入拡大、農業切り捨て政策の帰結に他ならず、ついに飢餓率が上昇し始めた。国連食糧農業機関の「世界の食料安全保障と栄養の現状」23年報告によると、日本の飢餓率は19~21年が平均2.7%、20~22年が平均3.2%へと上昇。離農に歯止めをかけないことには農業は持続しない。欧米諸国では農業従事者の大半が64歳以下なのに対し、日本では65歳以上が7割を占めている。

離農が止まらず若い農業者が増えないのは、農業で生計が成り立たないからである。

稲作年間所得 1万円

農水省の調べでは、22年の畑作経営の年間農業所得は補助金を含め1経営当たり223万円、稲作経営は1万円しかない。苦境にある農業経営に対し、国は価格補償、所得補償を拡充して支える必要がある。

ところが、24年度農林水産予算は生産資材高騰のなか、前年度よりわずか3億円増の2兆2686億円。一般歳出予算に占める割合は前年度の3.1%から2%に減。一方、軍事費は7%を占める。

軍事よりも農業・食料に予算をかけてこそ、国民と国土を守り、安全保障が確保できるのではないか。

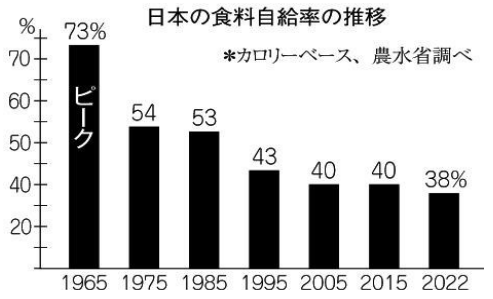
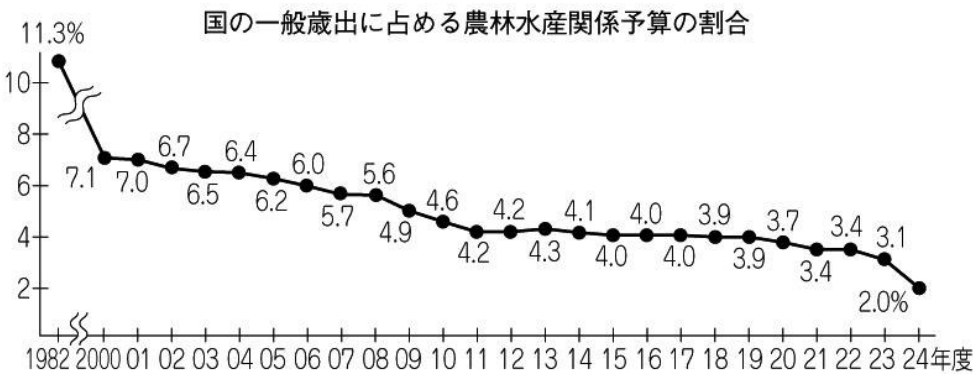


Table titled '各国の農業従事者の年齢構成' (Age Composition of Agricultural Workers by Country). It compares age groups: 49歳以下 (below 49), 50~64歳 (50-64), and 65歳以上 (65+). The US is noted as 55~64 for the 50-64 group.

国	49歳以下 (米国は54歳以下)	50~64歳 (米国は55~64歳)	65歳以上
英国	49.6%	31.4	19.0
フランス	55.1%	38.2	6.7
ドイツ	53.0%	37.3	9.7
米国	38.0%	28.1	33.9
日本	11.4%	18.4	70.2

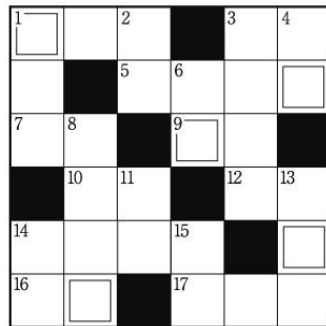


クロスワードパズル

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉は何ですか。

【タテのカギ】

- ①火事が消え鎮まる ②——の刻参り ③西洋の物、舶来品 ④10——=1cm ⑤——に目がくらむ ⑥持ち家より——? ⑦創意工夫のない猿——はやめよう ⑧じかに。——接 ⑨都道府県の長 ⑩——と罰



【ヨコのカギ】

- ①市——村 ②——書き算盤 ③勝つこと ④シイ、——などの常緑広葉樹林 ⑤——ひとつない青空 ⑥——登り、——小屋 ⑦晴れ——曇り ⑧熱を蓄えること ⑨——の道はへび ⑩耳→聴覚、舌→?

【前回の答え】 芍薬 (シャクヤク)

応募者1名、正解者1名でした。

個人加盟の笹耕市さん 1,000 円の図書カードを送ります。答えをハガキかファックス、メールで送ってください。正解者の中から1名の方に1,000円の図書カードを贈ります。その際、住所・氏名・年齢(さしつかえなければ)・支部・分会名を忘れずに書いてください。初めてのの方の投稿大歓迎。

応募のしめ切り⇒5月25日の消印まで有効。発表は次号で。

ヒント⇒〇〇〇〇ヤ…八十八夜

余白に意見や組合への要望などを必ず書き添えてください。とく名、ペンネーム可。

仲間の皆さん、ふるって応募を!

《あて先》〒010-0976 秋田市八橋南1丁目2番29号 Fax.018-823-7751 建交労秋田県本部「なかま」クイズ係

仲間の声

昨年より明らかに生活が苦しくなった。例えば食料品。野菜はキヤベツ、レタス一個250円、そして後は思い起こすだけで絶望的になる。

年金暮らしの身にはつらい。賃金も物価上昇に追いついていないし年金は目減りする一方だ。追い打ちをかけるように国民健康保険料も上がると言う。せめて山菜でも採って家計を楽にしたいのだが、ガソリン代が高い。八方ふさがりだ。

深沢七郎の檀山節考を思い出す。食いつ持を減らすために老婆が山に捨てられる話である。時代は変わったけれど現政権の本音も貧しき老人は世の役に立たないからさつさとあの世へ逝ってくれというところらしい。弱者、貧者を斬り捨てる政治にはうんざりだと妻と愚痴り、怒っている。

個人加盟 笹耕市 76歳

トヨタさん 欠陥 出ても 利益出る

